令和６年度入学

学 生 募 集 要 項

一　般　選　抜

宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目　　次

インターネット出願の流れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）　・・・・・・・・・・・・　5

学類配属について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

1　一般選抜の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

2　入学定員と募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

3　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

4　出願上の留意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

5　出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

6　インターネット出願時の登録の誤りについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・15

7　特別の配慮を要する入学志願者の事前相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

8　選抜方法・試験日時等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

9　合格発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

10　入学手続・初年度納付金等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

11　奨学金及び入学金・授業料の減免等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

12　試験成績の開示　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

13　入学者選抜試験成績等の個人情報について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

14　看護学群看護学類の卒業時に取得できる資格について　・・・・・・・・・・・・・27

試験会場案内　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

【令和６年度入学者選抜について】

社会情勢等によりやむを得ず選抜方法や選抜日程に変更が生じる場合は、速やかに本学ウェブサイトにて公表いたします。

https://www.myu.ac.jp/admissions/colleges/

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP1 事前準備 → STEP2 出願サイトにアクセス → STEP3 マイページの登録 → STEP4 出願内容の登録 → STEP5 入学者選抜手数料の支払い → STEP6 必要書類の印刷と郵送 → STEP7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…詳細は学生募集要項参照

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/myu-n/

または、

大学ウェブサイト ▶ https://www.myu.ac.jp/admissions/

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

STEP 4

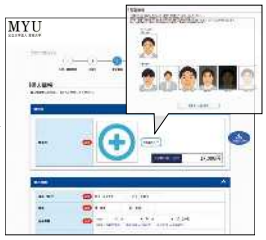
出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ

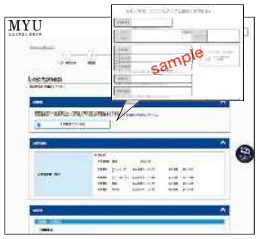
②入試選択と留意事項の確認

③志望学群等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力



⑥出願内容の確認
入学願書（サンプル） ボタンを
クリックすると入学願書が確認できます。

⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし選抜手数料のお支払い画面へ。

⑧入学者選抜手数料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※選抜手数料納入後に出力可能となります。

入学者選抜手数料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）											
確認番号 メモ（6桁）						
収納機関番号 （5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学者選抜手数料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学者選抜手数料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学者選抜手数料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学者選抜手数料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで選抜手数料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、選抜手数料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで選抜手数料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

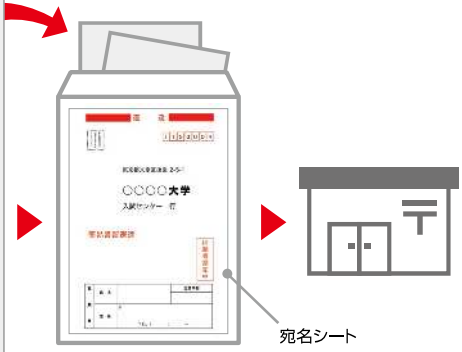
出願登録、入学者選抜手数料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着。

必要書類

＜出願締切日＞
令和６年2月２日（金）【最終日消印有効】

※出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

出願書類 ＋ 調査書（※開封無効）



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成

送付先　〒981-3298　宮城県黒川郡大和町学苑１番地１
宮城大学アドミッションセンター　行

■出願書類
１回の出願登録につき各１部必要です。
詳細は各募集要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学者選抜手数料・必要書類は一切返却しません。

「入学願書等」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学願書（印刷） のボタンをクリックしてください。
(2) お支払いが正常に完了すると 入学願書（印刷） のボタンがクリックできるようになり入学願書等の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学者選抜手数料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、入学者選抜手数料の支払は出願締切日午後5時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

受験票は、**令和6年2月14日（水）**の午後１時頃にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。
インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードの上、カラー印刷をして試験当日に持参してください（※**郵送はいたしません**）。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面カラー印刷にしてください。

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は、地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は、高い人間力を備え、広く深く学び続ける力を基盤として、専門的な知識や技能を身につけ、将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し、それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

宮城大学が教育目標で掲げる人材を育成するためには、高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に、本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「高度な実学」を理念として掲げていますので、理数科目の積極的な習得が望まれます。また、「グローバルな視点」を持つという理念も掲げていますので、コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。なお、各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため、学群・学類ごとに、一般選抜及び各種の特別選抜を実施します。なお、詳細は各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力を持ち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
（2）人間の生命と活動に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する科学的思考力
（3）対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
（4）人と組織の中で、主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
（5）関連分野と協働し、国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）人や地域社会、看護に関心を持っている人
（2）人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
（3）科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
（4）国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

（1）一般選抜では、大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、論説（※１）、面接（※２）の試験により、志望分野に必要な学力や資質、主体性等を評価します。

（2）学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接（※３）によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。
（3）総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。）、論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）社会の中で他者を理解し、社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
（2）人間や社会に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する能力
（3）学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学類の専門知識・技術
（4）地域社会や企業での体験や協働を通じ、自ら課題を発見し、主体的に行動する実践力
（5）地域や世界の歴史、文化を学ぶとともに、交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
（2）大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって、具体的な行動をともなって地域社会の課題を主体的に解決し、貢献することを目指す人
（3）事業構想（プロジェクト・デザイン）の分野でイノベーションをデザインすることにより、来るべき社会における新たな展開に貢献することを目指す人

加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

＜事業プランニング学類＞

新たな発想に基づき、実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

＜地域創生学類＞

多様化・複雑化する地域社会の諸問題に対して強い関心を持ち、その課題解決に向けて思考・分析を行うとともに、地域活性化を目指すまちづくりや産業育成、それを動かす人・組織のデザイン、そして持続可能な環境に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

＜価値創造デザイン学類＞

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や情報コミュニケーションをデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

（1）一般選抜では、大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、論説（※１）の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。また、活動実績報告書により主体性等を評価します。

（2）学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接（※３）によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。

（3）総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。

（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。）、論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では、食につながる生物生産とその供給から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い専門的知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）食産業に関する幅広い専門的知識と技術

（2）地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力

（3）食に関する課題解決の実践力

（4）課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人

（2）論理的に考える力を修得し、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に取り組みたい人

（3）地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人

加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

＜生物生産学類＞

生物資源開発や生産環境技術、経営を通して、持続的な食料生産とその供給に強い関心を持ち、食産業の幅広い専門的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

＜フードマネジメント学類＞

食の製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

（1）一般選抜では、大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、理科の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。また、活動実績報告書により主体性等を評価します。

（2）学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接（※３）によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。

（3）総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。

（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。）、論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

※１　論説では、記述式の試験により、事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。

※２　看護学群一般選抜の面接では、看護職を志す意欲、看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性、コミュニケーション能力などを評価します。

※３　学校推薦型選抜の面接では、主に以下の能力を評価します。

・高等学校等での学びの実践に基づく、学群での学修に対する強い意欲や高い資質

※４　総合型選抜の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。

・高等学校までの基礎的な学習成果

・高等学校等での学びの実践に基づく、学類での学修に対する強い意欲や高い資質

学類配属について

一般選抜試験は、学群単位で行います。学群単位の入試を経て入学する場合は、入学した時点では学類は決まっておらず、２年次に進級する際に、自身の希望や成績などを考慮して学類の配属を決定します。

学類配属の流れについては、大学案内パンフレット２０２４等をご覧ください。

（※　看護学群は単一学類のため、入学後の学類配属は行いません。）

1　一般選抜の概要

STEP 1	手書きの出願書類の作成	令和５年１２月～
STEP 2	大学入学共通テスト	令和６年１月１３日（土）、１４日（日）
STEP 3	インターネット出願の登録期間 （入学者選抜手数料の支払期限）	令和６年１月１５日（月） ～令和６年２月２日（金）【午後５時まで】
STEP 4	出願書類提出期限	令和６年１月２２日（月） ～令和６年２月２日（金）【最終日消印有効】
STEP 5	選抜期日	【前期日程】　＜看護学群＞ 令和６年２月２５日（日）、２６日（月） ＜事業構想学群・食産業学群＞ 令和６年２月２５日（日） 【後期日程】　＜看護学群＞ 令和６年３月１２日（火）、１３日（水） ＜事業構想学群・食産業学群＞ 令和６年３月１２日（火）
STEP 6	合格発表	【前期日程】　令和６年３月６日（水） 【後期日程】　令和６年３月２０日（水）
STEP 7	入学手続期間	【前期日程】　令和６年３月７日（木） ～令和６年３月１５日（金）【期間内必着】 【後期日程】　令和６年３月２１日（木） ～令和６年３月２７日（水）【期間内必着】

2　入学定員と募集人員

		入学定員	募集人員						
			学群単位での入試					学類単位での入試	
			一般選抜		特別選抜			特別選抜	
			前期日程	**後期日程**	学校推薦型選抜	帰国子女	社会人	総合型選抜	外国人留学生
看護学群	看護学類	95	**48**	**10**	24	若干名	若干名	8	5
事業構想学群	事業プランニング学類	200	**100**	**20**	40	若干名	若干名	8	5
	地域創生学類							8	5
	価値創造デザイン学類							8	6
食産業学群	生物生産学類	125	**62**	**12**	28	若干名	若干名	8	3
	フードマネジメント学類							8	4
計		420	**210**	**42**	92	若干名	若干名	48	28

※　「帰国子女」「社会人」の若干名は、「一般選抜」の募集人員に含みます。

3　出願資格

本学の一般選抜試験に志願する方は、次のいずれかに該当し、かつ令和 6 年度大学入学共通テストのうち、各学群の指定する教科・科目をすべて受験した方とします。

（1）高等学校を卒業した方又は令和 6 年 3 月卒業見込みの方
（2）中等教育学校を卒業した方又は令和 6 年 3 月卒業見込みの方
（3）通常の課程による１２年の学校教育を修了した方又は令和 6 年 3 月修了見込みの方
（4）学校教育法施行規則第１５０条（第 6 号を除く。）の規定に基づき高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方又は令和 6 年 3 月３１日までにこれに該当する見込みの方

なお、学校教育法施行規則第１５０条第 7 号により、「宮城大学入学資格審査実施要項」に基づき出願しようとする方は、令和 5 年 8 月１８日（金）から令和 5 年 8 月３１日（木）までに資格審査を受け、認定を受けた方が対象となります。

詳細については、宮城大学アドミッションセンター（電話 022-377-8333）までお問い合わせください。

4　出願上の留意事項

① 宮城大学の一般選抜は、「前期日程」及び「後期日程」により行います。
「前期日程」の学群のうちから 1 つ、「後期日程」の学群のうちから 1 つ、合計 2 つの学群に出願することができます。

② 本学の「前期日程」と他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の「前期日程」との併願はできません。また、本学の「後期日程」と他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の「後期日程」との併願はできません。

③ 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、本学の個別学力検査に出願しても合格の対象とはなりません。出願に際しては、大学入学共通テストの受験教科・科目も十分に確認してください。

④ 前期日程試験に合格し、入学手続を完了した方は、公立大学中期日程試験を受験していても、その合格者となることはできません。また、他の国公立大学の後期日程試験を受験しても、その合格者となることはできません。

⑤ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されますので、ご了承願います。

5　出願手続

（1）出願手順・方法

出願手続の手順・方法は以下のとおりです。

STEP1	**事前準備**	出願手続を始める前に、１２ページの「（5）事前準備」をよく読んで出願の準備をすすめてください。
▼		
STEP2	**インターネット出願登録**	パソコン等で本学ウェブサイトからインターネット出願サイトにアクセスして必要な情報を入力、登録してください。
▼		
STEP3	**入学者選抜手数料の支払い**	インターネット出願サイトの指示に従って、入学者選抜手数料を支払ってください。
▼		
STEP4	**必要書類の印刷**	インターネット出願サイト等から必要書類等を印刷し、入学願書に大学入学共通テスト成績請求票を貼付してください。
▼		
STEP5	**必要書類の送付**	インターネット出願サイト等から印刷した必要書類と、他の全ての必要書類を本学に送付してください。
▼		
STEP6	**受験票の印刷**	出願書類が受理された方は、令和６年２月１４日（水）の午後１時頃にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票は志願者各自がカラー印刷して、試験当日に持参してください。

（2）出願期間（全学群・全日程共通）

インターネット出願登録期間及び 入学者選抜手数料支払期間	出願に必要な書類の提出期間
令和６年１月１５日（月） ～ 令和６年２月２日（金）午後５時まで	令和６年１月２２日（月） ～ 令和６年２月２日（金）【最終日消印有効】

※　出願に必要な書類の提出は、簡易書留速達郵便による郵送とし、提出期間最終日までの消印があるものに限り受理します。

本学アドミッションセンターでの直接受付は、高等学校等が一括して出願書類を提出する場合のみ認めます。ただし、その場合でも、出願書類は志願者ごとに所定の封筒に入れ、上記提出期間内に提出してください。なお、受付時間は、午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時（土・日曜日及び国民の祝日は除く。）までです。

（3）問い合わせ先等

○インターネット出願サイトの操作方法・入学者選抜手数料支払い方法に関する問い合わせ先

（株）ディスコ「学び・教育」出願・申込サービス　サポートセンター

TEL：0120-202-079（平日 10:00～18:00／土・日・祝日・年末年始を除く）

○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先

宮城大学アドミッションセンター

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1

TEL：022-377-8333

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

（4）入学者選抜手数料について

入学者選抜手数料は１７，０００円です。インターネット出願サイトの支払方法を参照して、「ペイジー対応銀行ＡＴＭ」「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」のいずれかの方法でお支払いください。

なお、入学者選抜手数料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。

（5）事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。	
パソコン等の準備	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 ＜ブラウザ＞ ・Microsoft Edge 最新版　・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版　・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブで同時申込操作はしないでください。 ＜スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ＞ ・iOS 12 以上　・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 ※各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。 ※使用しているブラウザで表示が崩れることがある場合、他のブラウザで確認してください。 ※Android のスマートフォンからの操作で Chrome の PC 版からは PDF の表示ができない場合があるので、モバイル版を使用ください。
メールアドレスの用意 及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 **@e-apply.jp** 出願時に登録したメールアドレスに、以下の 4 回メールが送信されます。 ①インターネット出願登録入力中のテストメール ②出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③入学者選抜手数料支払完了時の自動送信メール ④受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真（データ）の用意	インターネット出願登録にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、最大 10MＢまで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。

その他必要書類の用意	大学入学共通テスト受験票の下欄に付属の「令和 6 共通テスト成績請求票」、高等学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。（１３・１４ページ参照）
角形 2 号封筒の用意	必要書類提出のために、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、前期日程及び後期日程それぞれにつき 1 枚ずつ用意してください。
様式印刷の用意 （プリンター、用紙等）	インターネット出願サイトから出力する様式類は、Ａ４サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙（普通紙、ＰＰＣ用紙、ＯＡ共通用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）

※本学の「インターネット出願サイト」内の「事前準備」も併せて確認してください。

（６）出願書類等

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。表中の「○」印の書類はインターネット出願サイトから印刷する書類、「●」印の書類は、本学ウェブサイトから様式を印刷して作成する書類です。

出願書類等	摘　　要
○Ａ票 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。 入学願書の大学入学共通テスト成績請求票の貼付欄には、**「令和６共通テスト成績請求票」を必ず貼り付けてください。**成績請求票には**国公立前期日程用の前・後期日程用の後**がありますので、**絶対に貼り間違えないよう注意してください。**
●Ｂ票 自己申告書 （看護学群志願者のみ）	本票は、看護学群志願者のみ提出してください。 本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 注意事項をよく読み、黒又は青色のインク・ボールペンで各項目すべてを手書きで記入し、該当項目に○印を付してください。
調査書	ア．高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を卒業した方及び令和 6 年 3 月卒業見込みの方は、文部科学省所定の様式により、高等学校長又は中等教育学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 イ．高等専門学校第 3 学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方については、文部科学省所定の調査書様式に準じて当該学校・施設の長が作成し、厳封したものを提出してください。 ウ．外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した方又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定したもの、国際バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した方、高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者については、それぞれ当該学校・機関等が発行する修了証明書又は資格取得証明書及び成績証明書をもって、調査書に代えるものとしますので、それぞれ提出してください。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合には、当該科目の高等学校等の成績証明書又は調査書も併せて提出してください。 上記書類を提出できない方は、１２ページの「５（３）問い合わせ先等」の「○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先」まで事前に連絡してください。

出願書類等	摘　　要
○C―１票 活動実績報告書 （事業構想学群 又は 食産業学群志願者のみ）	本票は、事業構想学群 又は 食産業学群志願者のみ提出してください。 インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。（入学願書を印刷すると、あわせて印刷されます。）
●C―２票 活動実績報告書 【追加記述用】 （調査書を提出できない方で、事業構想学群 又は食産業学群志願者のみ）	本票は、調査書を提出できない方で、事業構想学群 又は 食産業学群志願者のみ提出してください。 本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 注意事項をよく読み、黒又は青色のインク・ボールペンで、インターネット出願システムで申告していただいた活動実績報告書に係る 5 つの項目について、申告欄の「有・無」のどちらかに○印を付してください。なお、申告欄の「有」に○印を付した項目についてのみ具体的な取組等を記載してください。
○D 票 出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。（入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。）D 票は、角形 2 号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。 また、前期日程・後期日程ともに本学に出願する方は、封筒を「２通」作成することになります。封入された書類の日程（前期・後期）と、宛名シートの日程が合致していることを確認してください。
出願書類提出用 角形 2 号封筒	市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し、「D 票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。 前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、**前期日程及び後期日程それぞれにつき１枚ずつ封筒を用意し**、必要書類を提出してください。（前期日程の出願書類と後期日程の出願書類を同封しないでください。）

（７）出願上の注意事項

①「**インターネット出願**」**は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。**
入学者選抜手数料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を提出期間最終日までの消印により簡易書留速達郵便で本学に送付する必要があります。

② 本学の前期日程試験、後期日程試験にそれぞれ出願する場合は、それぞれ別に出願書類を作成し、別に郵送してください。

③ 出願書類に不足がある場合は受理できませんので、出願の際には十分に内容を確認してください。書類に不備がある場合は、期限を定めて補正又は追加提出を指示しますが、期限内に補正又は追加提出がない場合は受理できません。なお、外国の学校への留学等により、調査書の各科目、教科の評定が記載されない場合等については、別途資料の提出をお願いすることがあります。

④ 出願後は、出願登録事項及び出願書類の変更は認めませんが、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。

⑤ 一般選抜の出願に当たっては、「令和 6 年度大学入学共通テスト」のうち、本学の各学群が指定する教科・科目（本要項１７ページ「８ 選抜方法・試験日時等」を参照）を受験する必要があります。内容を十分に確認してください。

⑥ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。

⑦ 一度受理した出願書類及び入学者選抜手数料は返還しません。出願受理後に大学入学共通テスト受験科目

の不足等により、出願資格を満たさない者であることが判明した場合も同様の扱いとなります。

⑧ 前期日程試験に合格し、３月１５日までに入学手続を行った方は、公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とはなりません。また、本学を含む国公立大学後期日程試験を受験してもその合格者にはなりません。

（８）受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷ができるようになったことをお知らせしますが、プロバイダによりメールが届かない場合でも、２月１４日（水）午後１時以降（予定）に、インターネット出願サイトにログインして**カラー印刷**し、**切り取り線に沿ってはさみ等で切り**、試験当日に持参してください。

○インターネット出願では、入学者選抜手数料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからログイン画面にアクセスし、画面の指示に従いログインしてください。
なお、前期日程・後期日程ともに本学に出願する志願者は、前期日程・後期日程それぞれ別の「受付番号」が発行されますので、それぞれにつきログインを行ってください。

○**インターネット出願サイトでの出願登録、入学者選抜手数料の支払いだけでは、出願は完了しません。**出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着して、出願が完了します。

○ご家庭にインターネット利用や印刷の環境が無い場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。
以上の対応によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、令和６年１月２２日（月）までに、宮城大学アドミッションセンター（TEL022-377-8333）に相談してください。

６　インターネット出願時の登録の誤りについて

インターネット出願登録の際は、登録内容に誤りが無いよう確認しながら、慎重に操作を進めてください。それでも誤った情報を入力・登録してしまった場合は、下記のとおり対応してください。

（１）**入学者選抜手数料の支払い前**に誤りに気付いた場合

始めから申し込みをやり直してください。新たに【受付番号（12 桁の番号)】が通知されるので、新しい番号で入学者選抜手数料をお支払いください。大学へ郵送する書類は、必ず新しい受付番号で印刷した書類を提出してください。なお、誤って登録した受付番号の出願内容は、期限までに入学者選抜手数料の支払いが無ければ自動的に削除されます。

（２）**入学者選抜手数料を支払った後**に誤りに気付いた場合

出願者側での修正登録ややり直しはできません。誤って入力した項目により、下記①・②のとおり対応が異なります。

①　「入試の種類」「志望学群」の項目に誤りがあった場合

出願書類等送付前に下記（ア）～（エ）のとおり対応してください。赤字訂正による出願は受理しません。

（ア）次頁アドミッションセンター宛てへメールにより、修正を依頼してください。その際は、修正を依頼する【受付番号】、【出願者氏名】、【登録時のメールアドレス】、【修正の内容】を記載してください。

（イ）大学側で登録内容を修正します。修正完了後は出願者宛てへメールにてお知らせします。

（ウ）大学からの修正完了メールを受信した出願者は、出願書類を出力し、依頼した項目が正しく修正されているかを確認してください。

（エ）確認後は通常どおり、出願期間内に出願書類等を郵送してください。

【宮城大学アドミッションセンター】

E-Mail：nyushi@myu.ac.jp

② 上記①以外の項目に誤りがあった場合

郵送にて出願書類を受け取った後に、大学側でデータの訂正をします。出願書類を印刷した後、誤入力部分を二重線（赤）で消して、正しい内容を赤字にて訂正の上、郵送してください。その際、書類を受け取った大学側で訂正が必要な項目があることが識別できるよう、任意の付箋紙を立てて郵送してください。

7　特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では、障がいを有する等、特別の配慮を要する方が、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上不利になることがないよう、必要な配慮を行っており、そのための事前相談を受け付けています。

（1）相談方法

・志願者本人又は保護者から、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。

・必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる保護者や出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。

（2）事前相談期間　　令和５年１２月１９日（火）まで

受験上の配慮については、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。なお、相談期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、必ず、下記（3）の連絡先に問い合わせてください。

（3）連絡先

〒981-3298　　宮城県黒川郡大和町学苑１番地１

宮城大学 アドミッションセンター　TEL：022－377－8333　／　FAX：022－377－8282

8　選抜方法・試験日時等

（1）個別学力検査等の期日・時間割（予定）

看護学群

【1 日目】 前期：令和６年２月２５日(日) 後期：令和６年３月１２日(火)	10:00～11:30　12:50～14:20 外国語　論説
【2 日目】 前期：令和６年２月２６日(月) 後期：令和６年３月１３日(水)	9:15～ 面接（受験番号順）

※　面接時間については、受験票印刷時に通知します。

事業構想学群

前期：令和６年２月２５日(日) 後期：令和６年３月１２日(火)	10:00～11:30　12:50～14:20　15:00～16:30 外国語　論説　数学

食産業学群

前期：令和６年２月２５日(日) 後期：令和６年３月１２日(火)	10:00～11:30　12:50～14:20　15:00～16:30 外国語　理科　数学

（2）個別学力検査等の教科、科目、検査時間等（前期・後期共通）

学群	教科等	出題範囲等	検査時間
看護	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90 分
	論説	「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する。	90 分
	面接	個別面接	15 分
事業構想	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90 分
	数学	「数学」 ※「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の全範囲から出題する。 ただし、「数学A」は「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち2項目以上を、「数学B」は「数列」「ベクトル」「確率分布と統計的な推測」の3項目の内容のうち2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答できるようにする。	90 分
	論説	「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する。	90 分
食産業	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90 分
	数学	「数学」 ※「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の全範囲から出題する。 ただし、「数学A」は「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち2項目以上を、「数学B」は「数列」「ベクトル」「確率分布と統計的な推測」の3項目の内容のうち2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答できるようにする。	90 分
	理科	「理科」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 } から1 ※各科目とも、全範囲から出題する。	90 分

（3）大学入学共通テストの利用教科・科目（前期・後期共通）

学群	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
	教科名	科目名	選択方法（科目が複数の場合）
看護	国　語	「国語」	
	地理歴史 公　民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	地理歴史・公民から1
	理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	次の（1）又は（2）のいずれか （1）「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2かつ「物理」「化学」「生物」から1（※1） （2）「物理」「化学」「生物」から2 ※1　理科の科目選択においては、同一名称を含む科目同士の選択を認める。
	数　学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1　かつ 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1
	外国語	「英語（リーディング、リスニング）」	
		〔5教科7科目又は5教科8科目〕	

学群	大学入学共通テストの利用教科・科目名		
	教科名	科目名	選択方法（科目が複数の場合）
事業構想	国　　語	「国語」	
	地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」「日本史Ｂ」「地理Ｂ」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	次の（1）から（4）までのいずれか （1）地理歴史・公民から２　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から２（※１） （2）地理歴史・公民から２　かつ「物理」「化学」「生物」「地学」から１（※１） （3）地理歴史・公民から１　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から２　及び「物理」「化学」「生物」「地学」から１（※２） （4）地理歴史・公民から１　かつ「物理」「化学」「生物」「地学」から２ ※１　公民の２科目選択は不可。 ※２　理科の科目選択においては、同一名称を含む科目同士の選択を認める。
	理　　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	
	数　　学	「数学Ⅰ・数学Ａ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	「数学Ⅰ・数学Ａ」かつ「数学Ⅱ・数学Ｂ」「簿記・会計」「情報関係基礎」から１
	外 国 語	「英語（リーディング、リスニング）」	
		〔５教科７科目、５教科８科目、６教科７科目又は６教科８科目〕	
食産業	国　　語	「国語」	
	地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」「日本史Ｂ」「地理Ｂ」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	次の（1）から（4）までのいずれか （1）地理歴史・公民から２　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から２（※１） （2）地理歴史・公民から２　かつ「物理」「化学」「生物」から１（※１） （3）地理歴史・公民から１　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から２　及び「物理」「化学」「生物」から１（※２） （4）地理歴史・公民から１　かつ「物理」「化学」「生物」から２ ※１　公民の２科目選択は不可。 ※２　理科の科目選択においては、同一名称を含む科目同士の選択を認める。
	理　　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	
	数　　学	「数学Ⅰ・数学Ａ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」	「数学Ⅰ・数学Ａ」かつ「数学Ⅱ・数学Ｂ」
	外 国 語	「英語（リーディング、リスニング）」	
		〔５教科７科目、５教科８科目、６教科７科目又は６教科８科目〕	

〔 個別学力検査等に係る注意事項 〕

食産業学群の「理科」については、解答する科目を試験会場で選択するものとします。

〔 大学入学共通テストの利用教科・科目の注意事項 〕

① ３学群共通

・「外国語（英語）」における配点について、リーディングとリスニングの配点比率を４：１とします。

・「外国語（英語）」の取り扱いについて、受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングのみの得点を換算して採用します。

② 看護学群

・「理科」において、基礎を付した科目は２科目の合計点を１科目の得点とみなします。

・「地理歴史・公民」を２科目受験した場合は、高い方の得点を合否判定に用います。

③ 事業構想学群及び食産業学群

・「理科」において、基礎を付した科目は２科目の合計点を１科目の得点とみなします。

・「理科」を２科目（基礎を付した２科目、基礎を付さない１科目を受験した場合を含む。）、「地理歴史・公民」を２科目受験した場合は、得点の高い順に３科目の得点を合否判定に用います。

（4）大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

学群	日程区分	試験の区分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点								
			国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語（英語）	論説	面接	主体性等評価
看護	前期日程	大学入学共通テスト	200	100		200	200	250			
		個別学力検査等						150	150	評定	面接で評価
	後期日程	大学入学共通テスト	100	50		100	100	125			
		個別学力検査等						150	150	評定	面接で評価
事業構想	前期日程	大学入学共通テスト	200	300			200	250			
		個別学力検査等					100	100	100		25
	後期日程	大学入学共通テスト	100	150			100	125			
		個別学力検査等					100	100	100		15
食産業	前期日程	大学入学共通テスト	200	300			200	250			
		個別学力検査等				100	100	100			25
	後期日程	大学入学共通テスト	100	150			100	125			
		個別学力検査等				100	100	100			15

（5）合格者の決定方法

① 看護学群

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、外国語及び論説の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが、合否判定に用いた教科において、得点のない教科があった場合は合格者とはなりません。また、面接の評価が一定の基準に満たない場合は、合格対象から除外されます。

② 事業構想学群

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、外国語、数学及び論説の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが、合否判定に用いた教科において、得点のない教科があった場合は合格者とはなりません。また、主体性等の評価のため、活動実績報告書を得点化して総合的な合否判定に用います。

③ 食産業学群

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、外国語、数学及び理科の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが、合否判定に用いた教科において、得点のない教科があった場合は合格者とはなりません。また、主体性等の評価のため、活動実績報告書を得点化して総合的な合否判定に用います。

（6）一般選抜における主体性等の評価について

一般選抜における主体性等の評価は、看護学群では、従来どおり面接で行います。

事業構想学群と食産業学群では、インターネット出願の際に調査書と対応した 5 項目のチェックリストに回答していただき、インターネット出願システムから「活動実績報告書」を印刷、提出していただきます（「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に入学願書を印刷すると、あわせて印刷されま

す。)。自己申告していただいた「活動実績報告書」は、全出願者分を採点することとします。記載内容の根拠は、調査書にて確認し、その他の追加資料（ｅポートフォリオ等）を求めることはしません。

主体性等の評価方法

看　護　学　群：面接（前期日程では２月２６日、後期日程では３月１３日に実施する）
事業構想学群：活動実績報告書（出願時に自己申告する）
食 産 業 学 群：活動実績報告書（出願時に自己申告する）

「活動実績報告書」の内容

出願時に、以下の５項目のチェックリストを設け、出願者に自己申告していただきます。

出願者は以下の項目に関して自らの取組状況を振り返り、該当するかどうかを自己申告していただきます。

（インターネット出願システムには「一時保存」の機能はありませんので、出願前に回答内容を準備してください。）

（１）　高校における学習活動に主体的に取り組んできた
（２）　部活動・ボランティア活動等に主体的に取り組んできた
（３）　生徒会・学校行事等に主体的に取り組んできた
（４）　その他の活動に主体的に取り組んできた
（５）　高校で取得した資格、検定等、獲得した賞がある

※　（１）には「総合的な学習（探究）の時間」等での探究活動を含みます。

記載内容の根拠の確認について

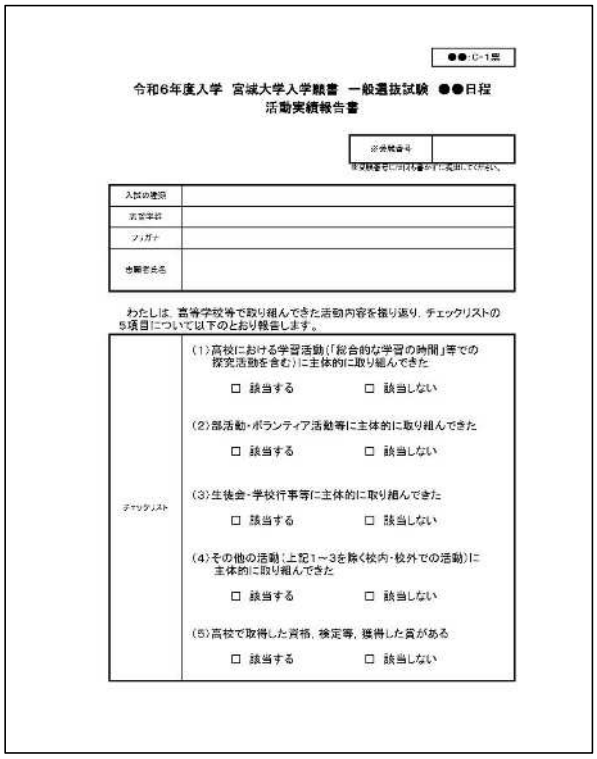
・調査書のいずれかの欄に１つでも該当する記述があれば、自己申告の根拠とします。

・調査書では「事実の記載があるかどうか」を根拠として確認します。記述の多寡は問いません。

・登録後の訂正は一律受け付けません。チェックリストが誤っていた場合も調査書を根拠として採点します。

・調査書が提出できない出願者については、「C-1 票」に加えて、別途「C-2 票」を作成し提出してください。

〔インターネット出願サイトより出力される活動実績報告書〕


●●：C-1票

令和6年度入学 宮城大学入学願書 一般選抜試験 ●●日程
活動実績報告書

※受験番号

入試の種類
志望学群
フリガナ
出願者氏名

わたしは、高等学校等で取り組んできた活動内容を振り返り、チェックリストの5項目について以下のとおり報告します。

チェックリスト

(1)高校における学習活動(「総合的な学習の時間」等での探究活動を含む)に主体的に取り組んできた
□ 該当する　□ 該当しない

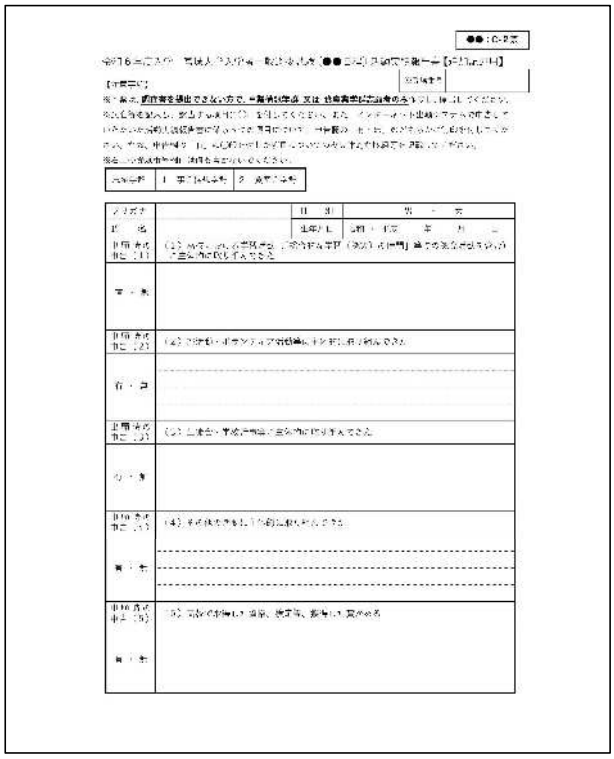
(2)部活動・ボランティア活動等に主体的に取り組んできた
□ 該当する　□ 該当しない

(3)生徒会・学校行事等に主体的に取り組んできた
□ 該当する　□ 該当しない

(4)その他の活動(上記1～3を除く校内・校外での活動)に主体的に取り組んできた
□ 該当する　□ 該当しない

(5)高校で取得した資格、検定等、獲得した賞がある
□ 該当する　□ 該当しない

〔調査書を提出できない方の活動実績報告書【追加記述用】〕


●●：C-2票

(※現時点でのイメージです)

（7）試験会場

宮城大学　大和キャンパス　　宮城県黒川郡大和町学苑１番地１

（２８ページの「試験会場案内」を参照してください。）

（注）宮城大学には「大和（たいわ）キャンパス」と「太白（たいはく）キャンパス」の２つのキャンパスがありますが、令和６年度入学一般選抜は、全ての学群について**「大和キャンパス」で試験を実施**します。特に、食産業学群を受験する方は、試験会場を間違えることのないよう注意してください。

※ 試験会場は、都合により変更される場合があります。その場合、変更後の試験会場はインターネット出願サイトから受験票を印刷する際にお知らせしますので、あらかじめご了承願います。受験の際は、受験票印刷の際に通知される試験会場を必ず確認してください。

（8）学力検査受験上の注意事項

①「試験当日の注意事項」は、インターネット出願サイトから受験票を印刷する際にお知らせしますので、記載事項を十分確認して受験してください。

② 受験者は、試験開始 30 分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。なお、学力検査等開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。

③ 試験当日は、本学の受験票、大学入学共通テストの受験票を必ず持参してください。なお、受付で受験票を確認するため、受験票を提示できるように、あらかじめ準備してください。

④ 試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、携帯用の鉛筆削器、腕時計（計時機能のみのもの）です。上履きは必要ありません。これら以外に許可するものについては、受験票とともに発行する「試験当日の注意事項」でお知らせします。

⑤ 試験会場内では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類の使用を禁止しますので、必ず電源を切ってください。

⑥ 試験時間中における受験者間の物品の貸借は、一切認めません。

⑦ 試験時は、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を、試験監督員が確認できるように机上に置いてください。

⑧ 試験当日は、食堂及び売店は営業しておりませんので、昼食が必要な方は持参してください。

⑨ 試験会場へは、公共交通機関の利用のほか、自家用車等による送迎も可能です。

⑩ 健康上の問題が生じた場合に備え、健康保険証を持参してください。

⑪ 事前に試験会場の下見はできますが、試験室を含む建物内への立ち入りはできません。

⑫ 試験会場及びその周辺での合格電報、レタックス等の受付、各種勧誘を行う者がいても、宮城大学とは一切関係ありません。トラブル等には十分注意してください。

（9）感染症等に関する注意事項

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス感染症等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。

なお、本学では上記理由による追試験は行いませんので、受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

9　合格発表

（1）発表期日

前期日程試験：**令和６年３月６日（水）午後１時頃**

後期日程試験：**令和６年３月２０日（水）午後１時頃**

（２）発表方法

次の方法により発表します。その他の方法による合格者に関する問い合わせには、一切応じません。

① 全学群について、合格者には合格通知書を送付します。

② 本学のウェブサイト（https://www.myu.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。

（３）追加合格

前期日程試験、後期日程試験それぞれに各学群の募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格による欠員の補充を行うことがあります。

追加合格は、令和６年３月２８日（木）から追加合格対象者に対して、願書に記載された「連絡先」への電話により、入学の意思の有無を照会した上で行いますので、連絡がとれるようにしてください。なお、追加合格者の入学手続方法は、その際に連絡します。

１０ 入学手続・初年度納付金等

（１）入学手続期間

前期日程試験：令和６年３月７日（木）～令和６年３月１５日（金）（期間内必着）

後期日程試験：令和６年３月２１日（木）～令和６年３月２７日（水）（期間内必着）

（２）入学金・初年度納付金等

種　　類		金　　額	納　付　時　期　等
入学金	宮城県内の方	282,000 円	（１）で規定する入学手続期間内 ※合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書により最寄りの金融機関で納めてください。
	宮城県外の方	564,000 円	
授　業　料（年　額）		535,800 円	4 月（入学した年度は 5 月）と 10 月の 2 回に分けて納めてください。
諸 経 費（実費負担）		・実習関連費用等は実費徴収します。 ・金額や項目は、入学年度や学群・研究科ごとに異なります。 ・詳細は、入学手続完了後にお送りする入学案内にてお知らせします(令和 6 年 3 月送付予定)。	

（注 1）入学金の区分で「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票の写し又は戸籍の附票の写し（以下「住民票等」といいます。）で確認します。

ア：入学許可の日（合格発表の日）前 1 年間引き続き宮城県内に住所を有する（住民登録されている）方

イ：入学許可の日（合格発表の日）前 1 年間引き続き宮城県内に配偶者又は 1 親等の直系尊属が住所を有する（住民登録されている）方

（注 2）上記のほか、一定の基準にあったノートパソコンを自分で購入するなどして準備する必要があります。機器の仕様等の詳細については、入学を許可された方に別途通知します。

（注３）修学支援新制度に係る、新制度対象者の入学金の取り扱いは、２５ページ「**１１ 奨学金及び入学金・授業料の減免等**」をご確認ください。

（３）入学手続に必要な書類

提出書類等	摘　　要
①誓約書兼保証書	・様式は合格通知書とともに送付します。 ・保証人とすることができる方は、父母若しくはこれに準ずる方又は成人で独立して生計を営む方で、かつ日本国内に居住している方となります。
②入学金振込証明書（大学提出用）	・入学金振込依頼書は合格通知とあわせて送付します。 ・入学金納付後に渡される領収書のうち、大学提出用を提出してください。

<table>
<tr><td>③住民票又は戸籍の附票の写し（以降、「住民票等」と記載）
【該当者のみ提出】</td><td>・次の表において、入学金の区分で「宮城県内の方」に該当する場合、それぞれ右欄に記載する書類を提出してください（※１）。
・住民票の写しは住民登録市町村、戸籍の附票の写しは本籍地市町村で、合格発表日以降に発行された原本を提出してください。
<table><tr><th colspan="2">入学金の区分</th><th>提出書類</th></tr><tr><td rowspan="2">宮城県内の方</td><td>入学許可の日（合格発表日）前１年間引き続き宮城県内に住所を有する方</td><td>合格者本人の住民票等（※２，※３）</td></tr><tr><td>入学許可の日（合格発表日）前１年間引き続き宮城県内に配偶者又は１親等の直系尊属が住所を有する方</td><td>次の書類（２つとも必要）
・合格者の配偶者又は一親等の直系尊属の方の住民票等（※２，※３）
・合格者との関係を証する書類（戸籍抄本等）</td></tr><tr><td colspan="2">宮城県外の方</td><td>なし</td></tr></table>
※１ 宮城県内にお住いの場合であっても、住民票等で宮城県への住民登録が確認できない場合は「宮城県外の方」の入学金の金額となります。
※２ 対象者が令和５年３月６日（前期日程）又は令和５年３月２０日（後期日程）以降に県内市町村間で転入出されている場合の住民票の写しは、現在のものに加え、令和５年３月６日（前期日程）又は令和５年３月２０日（後期日程）以降の県内在住が証明できるまでさかのぼって、前住民登録市区町村が発行する「消除された住民票の写し」を提出願います。
※３ 戸籍の附票の写しについては、本籍地の市区町村で電算化等の改製を最近行った場合でも、令和５年３月６日（前期日程）又は令和５年３月２０日（後期日程）以降の住所（住定年月日を含む。）が確認できるものを提出願います。</td></tr>
<tr><td>④本学受験票</td><td>手続完了後、返却します。</td></tr>
<tr><td>⑤大学入学共通テスト受験票</td><td>手続完了後、返却します。</td></tr>
<tr><td>⑥卒業証明書又は修了証明書</td><td>「3 出願資格」について、出願時点で「見込み」となっている方は、令和６年３月２９日（金）までに卒業証明書、修了証明書又は授与証明書を提出してください。</td></tr>
</table>

（４）入学手続

① 入学手続に必要な書類は、郵送又は直接持参により提出してください。

② 郵送の場合は必ず「簡易書留速達」により郵便局の窓口から送付してください。入学手続期間最終日必着とします。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。

③ 直接持参する場合の受付時間は、午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時までです。土曜日、日曜日、国民の祝日、３月１１日（月）、３月１２日（火）及び３月１３日（水）は受け付けません。

④ いかなる理由があっても、入学手続期間中に必要書類の提出、受理がなされない場合は、入学手続未完了として取扱い、合格者としての権利が消失します。入学手続に必要な書類に不足がある場合や書類に不備がある場合は受理できませんので、書類を提出する際には十分に内容を確認してください。また、保証人については、事前に必ずご調整ください。

⑤ 一度受理した入学手続書類及び入学金は、返還しません（過誤納の場合は除きます。）。

⑥ 入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、アドミッションセンターに連絡の上、令和６年３月末日までに入学辞退届（任意様式：学群名、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する旨を記載し、押印

してください。）を提出してください。

⑦ 令和６年４月１日以降の入学辞退はできません。また、令和６年４月１日以降は授業料が発生しますので、当該授業料を納付した後の退学となります。

（５）入学手続先

〒981-3298　宮城県黒川郡大和町学苑１番地１

宮城大学アドミッションセンター（大和キャンパス）

電話　022-377-8333

（６）その他の注意事項

① 本学の入学手続を完了した方は、これを取り消して他の国公立大学・学部への入学手続はできません。また、同様に他の国公立大学・学部の入学手続を完了した方は、本学への入学手続はできませんので注意してください。

② 国公立大学の推薦入学合格者は、本学を受験しても合格の対象とはなりません。ただし、本学出願前に当該大学の推薦入学辞退が許可された場合を除きます。

③ 国公立大学の総合型選抜合格者は、本学を受験しても合格の対象とはなりません。ただし、本学出願前に当該大学の総合型選抜の入学辞退が許可された場合は除きます。

④ 入学手続を完了し、入学を許可された方であっても、令和６年３月末日までに高等学校等を卒業・修了できない場合は、入学許可を取り消します。

１１ 奨学金及び入学金・授業料の減免等

本学は、国が実施する高等教育の修学支援新制度の対象機関となっております。本制度は、認定された学生に対し、支援区分に応じて、日本学生支援機構の給付奨学金の支給と合わせて授業料及び入学金を減免する制度です。（手続については下記（１）及び（２）に記載）

（１）国の修学支援新制度による日本学生支援機構給付奨学金

①高校を通じて申込を済ませ（予約採用）、「予約採用候補者」の通知を受けた方は、入学後に「進学届」を日本学生支援機構に提出します。手続方法は大学事務局から案内します。

②大学に入学してからも、給付奨学金の申込ができます（在学採用）。入学後に大学事務局が開催する「在学採用説明会」で案内します。

【参考 令和５年度の支援区分及び日本学生支援機構給付奨学金（月額）】

給付奨学金の支援区分（※）	給付月額　自宅通学	給付月額　自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200 円	66,700 円
第Ⅱ区分	19,500 円	44,500 円
第Ⅲ区分	9,800 円	22,300 円

※ 令和６年度以降、多子世帯への支援拡大が予定されており、支援区分に変更が見込まれます。

（２）国の修学支援新制度による入学金・授業料減免

①入学手続時においては、入学手続期間内に所定の入学金を一旦納付いただきます。

②高校を通じて給付奨学金の申込を済ませ、「予約採用候補者」の通知を受けている方は、入学後の「減免申請」の手続（大学事務局から案内します。）により、入学金減免額を還付するとともに、授業料の減免を行います。（１）①の、「進学届」の日本学生支援機構への提出が必須条件です。

③大学入学後に給付奨学金を申し込んで採用された学生に対しても、授業料の減免を行います。ただし、入学金減免額の還付は、入学後すぐの５月～６月の申込期間に手続をした学生に限ります。
（１）②の、入学後に開催する「在学採用説明会」で、申込書類の配付と詳しい説明を行います。

【参考　令和 5 年度の支援区分及び入学金・授業料減免の上限額（年額)】

給付奨学金の支援区分（※1）	入学金減免額（※2）	授業料減免額
第Ⅰ区分	282,000 円	535,800 円
第Ⅱ区分	188,000 円	357,200 円
第Ⅲ区分	94,000 円	178,600 円

※1 令和 6 年度以降、多子世帯への支援拡大が予定されており、支援区分に変更が見込まれます。

※2 “宮城県内の方”も“宮城県外の方”も、入学金の減免額（還付額）は同じ金額です。
“宮城県外の方”の入学金は 564,000 円です。第Ⅰ区分（全額免除）の方でも入学金減免額 282,000 円との差額、282,000 円は入学金として納付いただくことになります。

（3）宮城大学の授業料納付猶予・分割納付制度

経済的理由により、本来の納付期限までに授業料の一括納付が困難な学生に対し、納付猶予や分割納付の制度があります。

（4）日本学生支援機構の貸与奨学金

①高校を通じて申込を済ませ（予約採用)、「予約採用候補者」の通知を受けた方は、入学後に「進学届」を日本学生支援機構に提出します。手続方法は大学事務局から案内します。

②大学に入学してからも、貸与奨学金の申込ができます（在学採用)。入学後に大学事務局が開催する「在学採用説明会」で案内します。

【参考　令和 5 年度の日本学生支援機構貸与奨学金（月額)】

貸与奨学金の種類	貸与月額　自宅通学	貸与月額　自宅外通学
第一種奨学金（無利子）※	45,000 円（最高月額） 3 万円、2 万円	51,000 円（最高月額） 4 万円、3 万円、2 万円
第二種奨学金（有利子）	2 万円から 12 万円の間で、1 万円単位での選択 （自宅通学・自宅外通学の区別はありません。）	

※ 日本学生支援機構給付奨学金と併せて採用された場合、第一種奨学金の貸与額が減額調整されます。それを「併給調整」といい、貸与額が 0 円となることもあります。

（5）その他の奨学金

各種団体等の奨学金制度等、大学に案内が届いたものは、掲示等でお知らせします。

（6）住居

宮城大学が設置する学生寮はありません。
アパート等に関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

１２ 試験成績の開示

（1）開示内容　　科目別得点

（2）受付期間

前期日程　令和６年３月６日（水）から令和６年４月５日（金）まで
（ただし、３月１１日（月)、３月１２日（火）及び３月１３日（水）を除きます。)

後期日程　令和６年３月２０日（水）から令和６年４月１９日（金）まで

※前期日程、後期日程ともに、土曜日、日曜日及び国民の祝日を除きます。

（3）受付時間　　午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時まで
（前期日程：令和６年３月６日（水）は、午後 1 時から午後 5 時まで)

（4）開示場所　　成績開示は、すべての学群について宮城大学大和キャンパス事務局で行います。
太白キャンパスでは受付、開示を行いませんので注意してください。

（5）必要書類　　受験者本人が請求を行う場合は、受験票を持参してください。
受験者の法定代理人が請求を行う場合は、受験票、戸籍謄本等法定代理人の資格を証

する書類、及び運転免許証等法定代理人本人を証する書類の３点を持参してください。

（６）その他　　電話・電子メール等による問い合わせには、一切応じられません。
また、受験者本人及びその法定代理人以外の方からの請求は、受付できません。

１３ 入学者選抜試験成績等の個人情報について

（１）入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等を含む個人情報については、入学者選抜に関する業務のほか、入学前教育や入学後の教務・学生支援及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収、統計情報のとりまとめや調査･分析等の大学運営に資する業務に利用します。なお、統計情報や調査・分析結果の公表に際しては個人が特定できないよう処理を行います。また、各業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下、受託業者という。）において実施することがあります。業務委託に当たっては、受託業者に対して、委託する業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

（２）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、本学入学試験の合格者について、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

１４ 看護学群看護学類の卒業時に取得できる資格について

看護学群看護学類の卒業時に取得できる資格として、「看護師国家試験受験資格」「保健師国家試験受験資格」「養護教諭１種免許状」がありますが、保健師国家試験受験資格と養護教諭１種免許状は選択制となり、両方を取得することはできません。

試験会場案内

※注）宮城大学には２つのキャンパスがあります。

「太白（たいはく）キャンパス」では試験を行いませんので、間違いのないよう、注意してください。

試験会場：宮城大学大和（たいわ）キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑１番地１　　電話 022-377-8333

【ＪＲ仙台駅からの交通案内】

ＪＲ仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(１)仙台駅発着路線バス又は(２)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

（１）仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

ＪＲ仙台駅西口のバスプール２番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台保健福祉専門学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約５０分で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所に到着します。（片道料金７００円：令和５年１１月１日現在）

（２）仙台市地下鉄を利用する方法

① ＪＲ仙台駅からは地下１階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約１５分で泉中央駅に到着します。（片道料金３１０円：令和５年１１月１日現在）

② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東１出口からバスプール３番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約３０分、アウトレット・ＪＣＨＯ仙台病院地区経由で所要時間約３５分です。「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所で降車してください。（片道料金４２０円：令和５年１１月１日現在）

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎２階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが２つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、**行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。**

泉中央駅から所要時間約２０分で、料金は片道２，０００円程度です。